

オンライン診療における診療計画

2026年6月20日規定

いりやキッズクリニック

〒110-0004

東京都台東区下谷 3-11-12

いりやキッズクリニック(以下、「当院」という)は、オンライン診療に関して、低限遵守する事項及び推奨される事項並びにその考え方を示し、安全性・必要性・有効性の観点から、医師、患者及び関係者が安心できる適切なオンライン診療を提供する為に、ここに「オンライン診療における診療計画」を策定する。

目次

1. 具体的な診療内容
 - 1.1. 疾病名
 - 1.2. 治療内容等
2. オンライン診療と対面診療、検査の組み合わせに関する事項
 - 2.1. 頻度
3. 診療時間に関する事項
 - 3.1. 事前予約
4. オンライン診療の方法
 - 4.1. 使用する情報通信機器
5. 対面診療への切り替え
 - 5.1. オンライン診療を行わないと判断する条件
6. 積極的な情報提供
7. 急病急変時の対応方針
8. 個人情報保護・プライバシーポリシー
 - 8.1. 映像や音声等を、医師側又は患者側端末に保存
9. セキュリティ
10. 薬剤処方・管理
11. オンライン診療での診察の限界

1. 具体的な診療内容

1.1. 症状・疾患名

1.1.1. 初診の場合

- 不登校相談
- 手汗、脇汗

※不登校の相談に関してはご家族のみのオンライン相談の対応が可能です

1.1.2. 再診・継続的な治療の場合

- 気管支喘息(発作症状出現の無い安定している状態のとき)
- 花粉症、アレルギー性鼻炎
- スギ花粉症(シダキュア)、ダニアレルギー(ミティキュア)
- 夜尿症
- 慢性便秘症

1.2. 治療内容

1.2.1. 初診の場合

Web 問診により症状を確認し、適切な治療・処方を行います。

処方是最長1週間分となります。

1.2.2. 再診の場合

症状の安定を確認し、以前の処方薬剤の継続処方を行います。

処方是最長1か月分となります。

2. オンライン診療と対面診療、検査の組み合わせに関する事項

2.1. 【初診:当院の受診歴がない方】

原則、対面診療となります。

オンライン診療が可能な場合 : 不登校の相談、脇汗、手汗の相談・処方

2.2. 【初診:当院の受診が1か月以上前、もしくは、過去とは違う症状】

オンライン診察時に、対面診察が必要と判断した場合には対面診察のご案内をさせていただくことがあります。

2.3. 【再診】

定期薬などの処方の場合にも3か月に1回は対面診療が必要です。

2.4. 【検査が必要と判断された場合】

対面診療のご案内をさせていただきます。

3. 診療時間に関する事項

3.1. 予約

Web から事前予約が必要となります。

事前予約により定められた時間にオンライン診療を実施します。

当院からのアクセス開始時につながらない場合にはキャンセルとなります。

当日のキャンセルは所定のキャンセル料がかかります。

4. オンライン診療の方法

4.1. 使用する情報通信機器

患者様:スマートフォン もしくは PC

当院医師:PC

利用アプリ: クロン

5. 対面診療への切り替え

5.1. オンライン診療を行わないと判断する条件

- オンライン診療を行い、医師が対面診療を必要と判断した場合
- 通信状態などにより、オンライン診療が実施できない場合

6. 積極的な情報提供

オンライン診療は、得られる情報が限られています。そのため、患者さまは診察に対し積極的に協力する必要があります。問診に詳細な情報や 診療を行うのに十分な情報を記載する必要があります。

7. 急病急変時の対応方針

当院での対面診療を基本とします。

当院で対応できない場合には、地域連携病院などをご案内させていただきます。

8. 個人情報保護

当院は、オンライン診療で知り得た情報は診療以外で使用しないこととする。

オンライン診療において、医師と患者様、双方の同意が無い場合、「第三者のビデオ通話の参加」「ビデオ通話の録音、録画、撮影とそれらのデータの SNS やネット上への掲載など」「チャット機能の利用やファイルの送付」は禁止とする。

医師のメールアドレスや携帯番号などの個人情報を、診療に関わりのない第三者に提供してはいけない。

許可なく診察の様子や個人情報などを第三者に公開した場合には法的な対応をとらせていただきます。

9. セキュリティ

セキュリティ対策(使用する OS やアプリケーションの適宜アップデート、セキュリティソフト導入など)をご自身で行っていただく必要があります。

当院ではセキュリティ対策を行っております。患者様側のセキュリティに問題があり、情報漏洩等があった場合、当院での責任は負いかねますので、ご注意ください。

薬剤処方・管理

医薬品の使用は多くの場合副作用のリスクを伴うものであり、その処方に当たっては、患者さまの心身の状態を十分評価できている必要があり、効能・効果と副作用のリスクとを正確に判断する必要があります。オンライン診療は、診察手段が限られることから診断や治療に必要な十分な医学的情報を初診において得ることが困難な場合があります、そのため初診から安全に処方することができない医薬品があります。

抗菌薬などの対面診療や検査が必要となる薬剤は処方することができません。

10. オンライン診療での診察の限界

オンライン診療は、対面診療に比べて得られる患者さんの心身の状態に関する情報が限定されます。こうしたオンライン診療による診療行為には限界があります。自宅から受診できる利点もありますが、より正確な診断をできない可能性があります。適切な診療を行っていきますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。